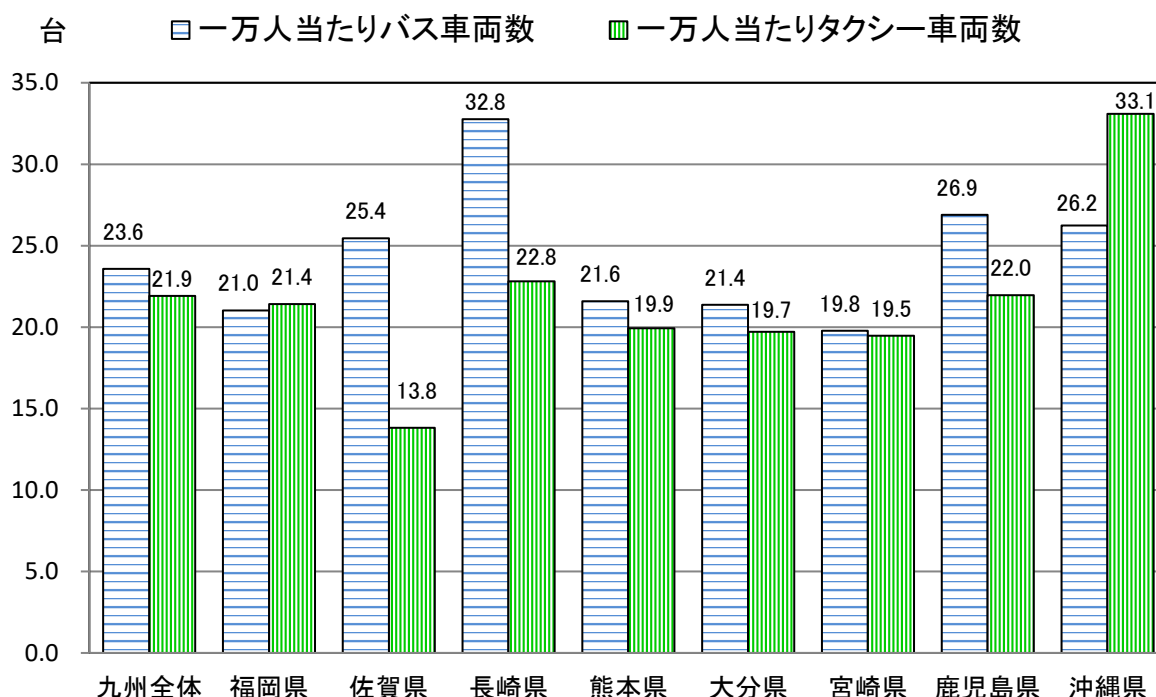


## 九州各県の一人当たりバス、タクシーの車両数



### 解 説

#### 【概要】

熊本県の令和3年度の乗合・貸切バス輸送人員は、23,322千人（乗合バス21,395千人、貸切バス1,927千人）となっており、平成14年度の49,973千人（乗合バス47,229千人、貸切バス2,744千人）に比べて半減（53.3%減少）した。

九州各県の一人当たり車両数を九州全体の平均と比較してみると、バスでは長崎県、鹿児島県、沖縄県、佐賀県が平均より多く、宮崎県、福岡県、大分県が平均より少なかった。タクシーでは沖縄県が突出して多く、佐賀県、宮崎県、大分県、福岡県が平均より少なかった。熊本県はどちらも平均より若干少なかった。

○一人当たりバス車両数  
 $\text{自家用、営業用バス台数} \div \text{推計人口} \times 10,000$

○一人当たりタクシー車両数  
 $\text{タクシー車両台数（法人車両数} + \text{福祉輸送限定車両数} + \text{個人タクシー）} \div \text{推計人口} \times 10,000$

資料出所	調査期日	調査周期
*1 「自動車輸送統計調査」 国土交通省	令和3年度	毎月
*2 「交通関連統計資料集」 国土交通省	平成31年3月31日	調査廃止
*3 *4 (一社) 全国ハイヤー・タクシー連合会 資料	令和3年3月31日	毎年